

## トップメッセージ

シャープは「8K+5GとAIoTで世界を変える」を事業ビジョンに掲げ、現在、「8K+5G Ecosystem」と「AIoT World」の本格事業化に向けた“事業変革”を進めています。具体的には「Technology Up, Quality Up, Value Up」をキーワードに、競争力の高い機器やデバイスを創出するだけでなく、ハードウェアやソフトウェア、クラウドサービスを融合したシステム、さらにはソリューションへとビジネスモデルの転換を加速しています。そして、こうした取り組みを通じて、B2C事業はもとよりB2B事業も一層強化・拡大していきます。



中国深センでの記者発表会にて

“グローバル事業拡大”の観点からは、これまで日本、ASEAN、欧州と、着実に事業を伸ばさせてまいりました。今後は、これらの地域における事業拡大の勢いを一段と加速するとともに、中国、米州にも事業を積極的に展開し、グローバル5極体制でさらなる成長を実現していきます。

## 未来への責任

昨今の国際社会では、2030年までを期限とする17項目の持続可能な開発目標「SDGs (Sustainable Development Goals)」や温室効果ガス削減の枠組み「パリ協定」が発効されるなど、社会課題の解決に向けた動きが加速しています。こうした状況の中、シャープは2019年2月、2050年に向けた長期環境ビジョン「SHARP Eco Vision 2050」を新たに策定しました。今後は、このビジョンの達成に向けた様々な施策を通じて、消費するエネルギーを上回るクリーンエネルギーを創出するとともに、企業活動によって生じる地球への環境負荷を最小化し、持続可

能な社会の実現に貢献していきます。

また、シャープは国連グローバル・コンパクトが定める「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する10原則を署名企業<sup>\*</sup>として今後とも支持し、紛争鉱物問題や人権尊重などの世界的な課題への対応を進めていきます。

<sup>\*</sup>2009年6月に署名

## トランスフォーメーション

2019年度は“次の100年に向けたトランスフォーメーション”の最終年度です。「事業」「戦う市場」「オペレーション」の“3つの転換”をしっかりと成し遂げ、今後の持続的成長を支える強固な事業基盤を構築するとともに、「8K+5G」と「AIoT」で様々な国際社会の課題解決に貢献していきます。そして、シャープの飛躍的成長をより確かなものにしていきます。

株主の皆様をはじめ、全てのステークホルダーのご期待にお応えできるよう、引き続き全身全霊で業務に精進してまいります。今後とも、より一層のご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



事業方針説明会にて

代表取締役会長兼社長